

また、ペットボトルのキャップはエコキャップ推進協会の加盟団体である、太田市の中村化成工業株式会社に持って行きました。皆様に集めていただいたキャップは37・3キログラム、15000個弱あり、ワクチン18・7人分になったと報告を受けました。

皆様の地道な活動は、世界を、地球を救う大きな活動の一步でもあり

2009年度分
(過去の年度はこちら → 2008年度分)

ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行

▲ = 1000本 ▲ = 100本

NPOボランティアサロンぐんま	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲
大阪天満橋ローターアクトクラブ	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲
(株)勝木書店	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲
小金井ボランティア・市民活動センター	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲
四国銀行お客様サポート部	▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲

コツコツと皆様が収集してサロンへ届けてくれた使用済み切手やテレカは、森林伐採により丸裸になってしまったアフリカのキリマンジャロの森を再生するために、苗木300本に生まれ変わりました。

皆様からお預かりしたものが役に立っています!!

NPO
ボランティア
サロンぐんま
トピックス

Salon's Topics

お役立てください。イベント情報のチラシやリーフレット置きを希望するNPO団体は資料をご持参ください。



12月よりサロンにて、「写真で見えるNPO紹介展」を開催しています。昨年度より多くの人にNPOを知ってもらおうと団体紹介の写真展をしてきました。ホームページやブログを開設していない団体や定款や報告書だけでは表現できないところを写真でご覧いただけます。課題解決のために手をつなぐ相手探しの材料や、ボランティア活動の情報としてお役立てください。

ネットワーク強化のヒント
「NPO写真展」開催中

エコキャップ
受領書

NPO-ボランティアサロンぐんま

渡 広子様
ご住所 群馬県前橋市大手町1-1-1
銀行振替口座 群馬県信用金庫 027-210-6217

今回受領個数:	14,920 個	累計個数:	14,920 個	累計CO2削減量:	116 Kg
ワクチン:	18.7人分				

ご協力ありがとうございます。皆様のご厚意を大切に致します。

受取日	数量	価 値(約)
2009/11/09	37.3 Kg	14,920 個
合 計		14,920 個

1Kgを400個として計算しています。800個でポリオワチン1人分が購入でき1Kg(400個)が換算されるとは19KgのCO2が削減されます。

①平成19年12月 236,050円 合計 9,503,900円
②平成20年6月 654,642円
③平成20年10月 9,256,648円 (ポリオワチン)

ます。皆様のご協力に感謝申し上げます。そして引き続きよろしくお願いたします。

栽培野菜は生でも食べられるサラダあり、サラダ菜、リーフレ



元気のでるファームは今年6月に20代から30代の若者中心に設立されました。桐生梅田地区は中山間地で耕作面積が狭く、小規模農家が多く、現在高齢化のため急速に休耕地が増え続けています。そのような分散している土地3000坪を活用し、有機野菜栽培を行っています。市場に回っている野菜の多くは化学肥料、除草剤、殺虫剤、農薬が使われています。自分たちが安心して食べる野菜づくりをしようとする農場は始まりました。肥料は牛、豚、鶏の糞やくず野菜、落ち葉、枯れ草を発酵させ、天然石灰や炭を混ぜたものです。空気をふくみ、バクテリアやミミズのいる、やわらかな成分のバランスがとれた健全な土づくりができる。除草剤や雑草を抜かなくても野菜に元気があり、作物への被害が抑えられます。過去2年の実績をもとに、有機JASの認証もとりました。

新設NPO法人紹介コーナー
元気のでるファーム

元気のでるファームは今年6月に20代から30代の若者中心に設立されました。桐生梅田地区は中山間地で耕作面積が狭く、小規模農家が多く、現在高齢化のため急速に休耕地が増え続けています。そのような分散している土地3000坪を活用し、有機野菜栽培を行っています。市場に出回っている野菜の多くは化学肥料、除草剤、殺虫剤、農薬が使われています。自分たちが安心して食べる野菜づくりをしようとする農場は始まりました。肥料は牛、豚、鶏の糞やくず野菜、落ち葉、枯れ草を発酵させ、天然石灰や炭を混ぜたものです。空気をふくみ、バクテリアやミミズのいる、やわらかな成分のバランスがとれた健全な土づくりができる。除草剤や雑草を抜かなくても野菜に元気があり、作物への被害が抑えられます。過去2年の実績をもとに、有機JASの認証もとりました。

栽培野菜は生でも食べられるサラダあり、サラダ菜、リーフレ

住所 〒376-0601
桐生市梅田町2丁目251番地
電話/FAX 0277-3215311
E-mail npo-gdf@live.jp
http://www.npo-gdf.com

野菜の虫食いは無農薬の証として認知されてきていますが、少なく抑えたい一方、ネットの資材コストなどの問題もあります。地元桐生の織物業者と果織維工業試験場が農業用に新たに開発した高性能防虫ネットの通気性、透光性、耐久性、使い勝手を試し、開発に協力しています。地元企業との連携による地域活性と、よりよい製品開発が期待されています。

農場で働く人は、精神障害者やストレス社会でバランスをくずした人などをボランティアで受け入れています。参加者は人間関係が温かくて安心して働ける環境(職場)ときれいな自然の中で、風や四季を肌で感じ、土に触れながら心のバランスを整えていく「アグリセラピー」を体験し、徐々に効果が現われています。

タス、ラディッシュ、ルッコラ、パジルなど薬物中心で、一年中収穫できるように時期をずらしています。地元のレストランや居酒屋、近郊都市や東京世田谷の人達に配達されています。アレルギー症状が重い人が、恐る恐る連絡をとってきて、お客さんになった例もあります。

野菜の虫食いは無農薬の証として認知されてきていますが、少なく抑えたい一方、ネットの資材コストなどの問題もあります。地元桐生の織物業者と果織維工業試験場が農業用に新たに開発した高性能防虫ネットの通気性、透光性、耐久性、使い勝手を試し、開発に協力しています。地元企業との連携による地域活性と、よりよい製品開発が期待されています。

農場で働く人は、精神障害者やストレス社会でバランスをくずした人などをボランティアで受け入れています。参加者は人間関係が温かくて安心して働ける環境(職場)ときれいな自然の中で、風や四季を肌で感じ、土に触れながら心のバランスを整えていく「アグリセラピー」を体験し、徐々に効果が現われています。